

石川地域づくり協会 会長 あて

石川地域づくり協会コーディネーター
(氏名) 木和田 里美

石川地域づくりコーディネーター活動レポート

1. 基本情報

氏名	株式会社エイチツーオー		
所属	電 話・	0762056202 09089656766	
連絡先	メール	kiwada@h2o-d.jp	
	その他 (HP)	http://h2o-d.jp/ https://ameblo.jp/kanazawa-fika/	
	株式会社エイチツーオー		

2. コーディネート可能な分野・コーディネート実績

<可能な分野> ・パッケージ、パンフレット、チラシ、POP などのデザインおよびデザインワークショップ ・デザインシンキングによる地域づくり ・女性のための起業のススメ			
<これまでの主な実績>			
平成 30 年 11 月	永平寺町商工会地域特産品ブランド「SHOJIN セレクション」による地域ブランドの発信	永平寺町商工会	【テーマ】地域特産品ブランド商品のブラッシュアップと発信について 【形式】デザインワークと助言 【概要】地域と深い関わりをもつ特産品を集めた永平寺町商工会地域特産品ブランド「SHOJIN セレクション」各商品のパッケージ、パンフレットのデザインに関するアドバイスを行う。
平成 29 年 8 月	高齢者にも分かりやすいコンビニの pop デザイン	野々市市地域包括支援センター	【テーマ】地域コミュニティにおいて、コンビニエンスストアは高齢者の生活に大きな役割を果たす。高齢者に分かりやすい店頭の POP デザインのポイントをコンビニエンスストア店長、スタッフに指導。 【形式】ワークショップ 【担当】企画と講師

<今年度の実績(※)>			
令和3年12月4日、5日、6日	地域資源の金沢箔を使ったアクセサリーづくりワークショップ	会場 JR 東京駅 グランスタ・イベント広場 主催 JR 東日本企画	【テーマ】地域資源を生かした商品づくりと発信について 【形式】ワークショップ 【概要】国指定伝統的工芸品「金沢箔」を生かしたアクセサリーづくりを体験し、地域資源や地域の文化への理解を深める。 【担当】企画と講師

3. 石川地域づくりコーディネーターとしての今年度の目標

<協会への貢献に関して> コーディネーター派遣や相談業務、講師依頼などありましたら、協会事業に積極的に協力いたします。
<地域づくり活動全般に関して> 現在取り組んでいる地域資源を生かしたものづくりを推進し、今後も地域の魅力の発信が広がるようプロジェクトを新たに開始します。石川の里山資源を生かしたものづくりを計画しています。

4. 今年度の活動報告と自己評価

<協会への貢献に関して(※)> コロナ禍の中で協会事業参加が叶わず、お役に立てず恐縮しております。協会事業への参加を目標としていましたが、目標を達成できず、理由を自分なりに分析してみますと、協会事業の年間日程の把握に努めてあらかじめ予定を抑える必要があったと反省しております。改善案として新年度はあらかじめ事業日程を把握したうえで、業務の都合を事前に調整し、参加できるようにします。定量的な評価を試みましたが、参加回数が0ですので、貢献度合いを測定することは不可と考えます。皆様には多大なるご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。今後は、このようなことが決して無いよう、普段から協会事業に注意を払い自らの日程調整を厳しく律していく所存です。本当に申し訳ございませんでした。
<地域づくり活動全般に関して(※)> 今年度の目標である「地域資源を生かしたものづくりを推進し、今後も地域の魅力の発信が広がるようプロジェクトを新たに開始する。石川の里山資源を生かしたものづくりを計画」については目標を達成しました。具体例) 国指定伝統的工芸品「金沢箔」を生かしたアクセサリーづくりを体験し、地域資源や地域の文化への理解を深めるワークショップの実施。前年はコロナ禍もあり、計画に着手できず。今年度は計40人にワークショップを通じて地域資源である金箔を生かしたものづくりを紹介できた。この点で自己採点85点。残り15点はさらに参加者を拡大したいため新年度の宿題としたい。



令和3年12月4日、5日、6日 地域資源の金沢箔を使ったアクセサリーづくりワークショップ 会場 JR 東京駅グランスタ・イベント広場
主催 JR 東日本企画